

3人一丸 東北珠算V

天童の教室通う山形九小チーム

高橋さん兄弟と長瀬さん

平藤そろばん・あんさん教室（天童市）に通う山形九小（山形市）の児童3人が、第72回東北珠算競技大会の小学校の部・団体競技で優勝した。小学校の部・団体競技は第50回大会から採用された部門で、本県チームが頂点に立つのは初めて。

大会は今年8日に青森市で開かれ、小学校の部・団体競技には10チームがエントリー。周囲への気遣いを欠かさない1。同じ小学校に通う児童3人がチームを組み、3人の個人総合競技の合計得点で競う。個人総合競技は掛け算、割り算、見取り算、掛け暗算、割り暗算、見取り暗算の6種目があり、配点は各種目100点の600点満点となつて

小学校の部・団体競技で県勢初

目があり、配点は各種目100点の600点満点となつて

大会では長瀬さん580点、高橋さん545点、暖さん485点の合計1610点

チームと同点だったことから、2チームによる決定戦を実施。決定戦は制限時間1分30秒で6種目の計20問に挑戦する

勝をつかんだ（決定戦の得点は非公表）。3人を指導する武田芳子師範は「決定戦に挑むことになり驚いたが、みんな落ち着いて臨んでくれた。1人1人の頑張りを、心からたたえてあげたい」と喜びを口にした。

（落合慶）



第72回東北珠算競技大会の小学校の部・団体競技で優勝した、右から高橋暖さん、高橋郁さん、長瀬陽愛さん。左は3人を指導する武田芳子師範＝天童市